

会長のあいさつ

中川 佳親



4月29日平成25年度の定期総会で、北陸カイロプラクティクス協会北陸支部の会長に再任されました。

早いもので会長になって7年になりました。昨年度は田中勝士先生を講師としてお招きし「病態の捉え方」をテーマに、鑑別と病態の確定までの考え方を紹介し講演をしていただきました。

今年度も北陸支部では魅力あるセミナーを企画しておりますので多くの先生方の参加をお待ちしております。

さて、現在北陸支部の会員数は15名と小さな組織ですが、それゆえに、結束は固いものだと思っています。

私自身カイロの勉強を始めた頃と、現在と比較すると、考え方やテクニックも変化(成長)してきたと感じます。全国の先生方と知り合い、カイロに対する考えやテクニックを吸収し変化(成長)することは自然ですが、患者の訴えを和らげることに目標が変わりはないのです。

今年度も、新しい自分が変化(成長)出来るよう努力しますのでよろしくお願いいたします。

平成25年度の総会

小松 正徳

定期総会をさる4月29日(月曜日)午後4時30分に、いつもの洋風居酒屋ボワールで大体いつものメンバーで始まりました。まず、4年間も、藤岡先生に代議員をやっていただきありがとうございます御座いました。本年から4年間くらいは、代議員を続けて行きたいと思います。藤岡先生のように上手に出来ないかも知れませんが、皆様の手を焼かせるかも知れませんが、よろしくお願い申し上げます。お助けを…「お前、辞めろ」と言われたらすぐ辞めます。その他、来年の総会

では、禁忌症対策講座を同時に開催（4月27日・日曜日）に予定！その他藤岡先生が副会長に就任、学術部、野原先生、藤岡先生、高橋先生、親睦部、新開先生、と細かく変更しました。それと本部の総会で言われていましたわたくし小松正徳の治療室の屋号を高橋克典理事先生に決めて頂きました。[カイロプラクティック 尽徳堂]です。以後お見知り置きくださいませ。一番大事な事を書き忘れていました。第15回 日本カイロセミナーin茨城へ行きますよ。なんとと言っても高橋先生が実行委員長をされておられます。北陸カイロプラクティック師協会からも沢山参加しましょう。KOセミナーも、よろしく願います。あとは、もっと沢山の会員を増やして一緒に楽しんで勉強をやって行ければいいと思います。日本カイロプラクティック師協会のカイロプラクティックは自分に合ったテクニックが必ず見つかりますし、引き出しも沢山あります。幅広く奥深い勉強ができると思います。本部の事業も大変充実感満載でお安くなっていると思います。実はこの日不覚にも、調子に乗り過ぎ何年ぶりに二日酔いをしてしまい翌日の治療を午前中休んでしまいました。中川先生には、家まで送っていただいて、大変大変、ご迷惑ばかりかけてしまい申し訳御座いませんでした。本当に恥ずかしいです。

小松先生！屋号が決まりおめでとうございます！
カイロを勉強されてから、接骨院と自由診療と分けて治療されて早何年（笑）。やっとなりきり屋号が出来てよかったですねー
そこで、高橋先生が生みの親だということなので、**カイロプラクティック 尽徳堂** の言われを聞いてきました。

言われは、全尽堂の1字と正徳の1字を組み合わせて考えました。
尽徳 は 人徳 をもじったもので、「徳を尽くす」と言う意味です！だそうです。

平成 25 年度定期総会

平成 25 年 4 月 29 日（月）、高岡市の『洋風居酒屋 ポワル』にて平成 25 年度定期総会が開催された。

小松正徳先生に議長をお願いし議事が進行され、下記議事録のとおり無事定期総会を終えることができた。定期総会後は、同会場にて懇親会が行われ、和気あいあいのうちに閉会となった。

【平成 25 年度定期総会議事録】

【日 時】 平成 25 年 4 月 29 日（月）午後 4 時 30 分～6 時 00 分

【会 場】 洋風居酒屋 ポワル

【出席者】 新開秀樹、高橋克典、中川佳親、野原英昭、藤岡敦己、小松正徳
宮崎るみ、山田隆司 以上 8 名（委任状 5 名）

【議事の概要】

1. 平成 24 年度・事業報告

総会資料に基づき、平成 24 年度の活動内容の報告があり、承認された。

2. 平成 24 年度・決算報告

総会資料に基づき、平成 24 年度の決算内容の報告があり、承認された。

・ 24 年度のセミナー費は赤字であったが、繰越金、定期預金が十分あるため、25 年度以降は多少赤字であっても、セミナーを充実させていくこととする。

3. 平成 25 年度・事業計画案

総会資料に基づき、平成 25 年度の活動計画について提案があり、承認された。

・ 北陸カイロセミナーについて

講師候補は南部徹先生（愛知県）、田中勝士先生（大阪府）の名前があがった。
（後日、高橋先生から連絡があり、南部先生が講師を引き受けてくださり、日程は平成 25 年 10 月 13 日（日）・14 日（祭日）となりました。）

・ 日本カイロ学会は 8/10・11 ではなく、11/2・3 に訂正。

・ 来年度の定期総会は、平成 26 年 4 月 27 日（日）に開催することとし、その総会前に『禁忌症講座』を行うことに決した。

予金制が実施されることになり、各支部の活動に支障をきたすことになり、予金制の導入について検討中である。

4. 平成 25 年度・予算案 予金制の導入に伴い、各支部の活動に支障をきたすことになり、予金制の導入について検討中である。総会資料に基づき、平成 25 年度の予算案について提案があり、承認された。

5. 役員改選

新役員は、

会長：中川 住親

(支部長) 中川 住親 (支部長) 中川 住親 (支部長) 中川 住親 (支部長) 中川 住親

副会長：藤岡 教己

総務部：山田 隆司 (支部長) 山田 隆司 (支部長) 山田 隆司 (支部長) 山田 隆司

会計部：穴戸るるみ

学術部：野原 英昭、藤岡教己、高橋 克典 (支部長) 野原 英昭 (支部長) 野原 英昭 (支部長) 野原 英昭

渉外部：高橋 克典 (支部長) 高橋 克典 (支部長) 高橋 克典 (支部長) 高橋 克典

広報部：穴戸るるみ (兼)

親睦部：新開 秀樹 (支部長) 新開 秀樹 (支部長) 新開 秀樹 (支部長) 新開 秀樹

監 事：行沢 幸子 (支部長) 行沢 幸子 (支部長) 行沢 幸子 (支部長) 行沢 幸子

代議員：小松 正徳 (支部長) 小松 正徳 (支部長) 小松 正徳 (支部長) 小松 正徳

(敬称略)

と決まった。

6. その他

・会員増加計画について話し合った。

以上

JSC 本部総会・報告

報告者：高橋克典 (支部長) 高橋 克典 (支部長) 高橋 克典 (支部長) 高橋 克典 (支部長)

平成 25 年 4 月 20 日 (土) 21 日 (日)、金沢勤労者プラザで平成 25 年度 JSC 本部総会が開催された。本部総会は各地区を巡回することになり今年には北陸が担当となった。本部役員や全国の代議員が一同に会する折角の機会でもあり、支部を上げてお迎えしようと支部員にお話ししましたが皆さんの予定が合わず、中川支部長と山田事務長の 2 名の参加で少々残念な運びとなった。是非次回の

北陸開催時には、5～6年先ではあるが、全員参加でおもてなしをしたいと思いますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

20日(土)は午後2時より、前日会議で役員と代議員合同で日頃の諸問題について討議した。組織として充実してきたためか、大きな問題もなく例年になくスムーズに会議が進み5時半には終了となった。宿のマンテンホテルに移動し、大浴場でゆっくりと疲れを癒し、午後7時から慰労懇親会がホテル1Fの万咲で行われた。北陸からは藤岡先生から代議員のバトンを受けた小松先生、支部長の中川先生、事務長の山田先生、それから支部会員ではないが本部会員の草間(高橋)知子先生が参加した。

懇親会終了後は、幾つかの部屋に分かれて、カイロ談義や勉強会をしていただようである。私の部屋には、鹿児島島の潤先生、滋賀の吉田先生、愛知の川島先生らが訪れてくれた。

翌21日(日)は午前9時から総会が始まり、議事進行もスムーズに進みやはり予定より早く11時前に終了となった。今年の総会で特に変わったことは、会員に禁忌症対策講座の受講を義務付けたことである。趣旨は以前厚労省の指導で「17の禁忌症」が決められ、それに対応して現在までJSCでは責任ある団体として禁忌症対策講座を毎年実施してきたが会員に周知徹底を図っている。我々が禁忌症に熟知することは患者さんのみならず施術者自身の保身にもつながるからである。また昨年国民生活センターが「手技による医療類似行為の危害」～整体、カイロプラクティック、マッサージ等で重症事例も～と題する報告書をまとめ発表したこともあり、今回の義務付けと相成った。それに伴い支部でも禁忌症講座の補講を実施することとなった。午前中は時間が余ったので、昼食の弁当が届くまで荒木先生のミニセミナーが始まり、0リングテストで眼球と舌の動きを調べ、動きの悪い方向に運動させて脳を活性化させる方法を教えていただいた。なお詳細は7月の日本カイロセミナーの荒木先生の臨床講座で勉強できますので、皆さんも振るって日本カイロセミナーに参加して下さい。

午後1時から禁忌症対策講座である。同友会から相川先生、高桑先生、金先生が参加してくれた。禁忌症講座も2時間余りで早めに終えて、ミニセミナー第2弾、脊索を通すということで仙骨から頭頂の百会までイメージで通していく。また下肢の軸を通すということで第2楔状骨から大腿骨頭の中心まで垂直に通し、通ったら今度は方向を変えて百会へと通し、次いでC2の軸突起へと通す。中心軸を通すと身体前後のバランスが良くなり、下肢の軸を通すと側方のバランスが良くなる。

来年の総会は、東北が担当で4月19日・20日に仙台で開催されることとなった。

JSC 日本カイロセミナーに参加しましょう！

実行委員長 高橋克典

我々は以前 NCA という教育団体を母体に活動していましたが、業者団体として JSC をスタートさせることとなり、それから 8 年が経過しました。その間、本部の組織作りや会員相互の絆作り、それから支部の活性化と様々な事業を本部主導で行ってまいりました。お陰さまで支部も独り立ちできるようになり、支部間の交流も盛んになってまいりました。

今回のセミナーのテーマを「歩」といたしました。これまでの JSC の歩みを礎として一步踏み出しましょう。行動を起こさなければ何も事が始まりません。会員一人ひとりの一步が JSC の大きな一步になり、JSC の一步がカイロ業界の輝ける未来への大きな一步になると信じています。会員の皆様をお願いします。自分自身、何でも構いません。会のイベントに積極的に参加してください。出来る方は会の事業を手伝ってください。自分の周りの人にカイロの素晴らしさを熱く語ってください。皆様の積極的な行動が JSC を元気にし、業界を活性化します。

それでは皆様の始めの第一歩として日本カイロセミナーに是非参加してください。今回は基調講演に伊澤勝典先生をお招きしご講演いただけることとなりました。また基礎講座に元会長の小野永一先生、臨床講座に現会長の荒木寛志先生、そして恒例の禁忌症対策講座には南部徹先生と寺山智章先生に講演いただきます。共に学び、共に語り、さらに絆を深め楽しいセミナーにしようではありませんか。皆様と茨城でお会いできるのを楽しみにしています。

■勉強会のお知らせ

- 富山例会 第 2、第 4 木曜日 2 2 時～ 高橋カイロプラクティク 全尺堂にて
- 黒部例会 第 3 木曜日 2 1 時～ みやざき接骨院にて
- 金沢例会 勤労者プラザにて (問合せ：高橋克典まで)

会計からのお知らせ

平成 25 年度の年会費、また前年度の年会費が未納の方は、合わせてを納めくださるようお願いいたします。

年会費：10,000 円

納入方法

銀行振込の場合	北陸銀行 黒部支店（普通）5053110 北陸カイロプラクティック師協会
現金書留の場合	〒938-0044 黒部市荒町 415 宍戸 るるみ
直接納入の場合	例会や勉強会の時に、宍戸まで直接納め下さい。

編集後記

こんにちは、宍戸 るるみです！

だんだん暑くなってきましたねー

先日、黒部市で県一大きいマラソン大会がありました。私はボランティアでトレーナーのスタッフとして行ってきました。ただし、受付嬢として（笑）。私は走らないのでせめて車じゃなくて自転車で行こう！と思いその日は自転車で行きました。当日はとても暑く、トレーナーの先生方はテントの中で蒸し風呂状態、受付はお天道様の下だったの熱中症になるかと思いました。私は楽しく走った方々からは元気パワーをもらい、部活でエントリーされて仕方なく走っていた学生達（笑）からは若さパワーをもらい、練習もせずに走った方々からは勢いパワーをもらい、私としては、肉体的には疲れましたが精神には元気になり、こんなにたくさんの方々が黒部に来て頂きうれしい一日でした。

今年は気温の変化が激しくてインフルエンザがまたまた流行ってきているみたいですので、皆さん気を付けてください！

今年は役員改選の年で少し変わりましたが、私はまたまた広報・会計担当になってしまいました。いつでも原稿を受け付けていますのでよろしく願いたします。皆様の愛の手を！（笑）お待ちしております。